

かわむら **こども** クリニックNEWS

Volume 18 No 10

207号

平成22年10月10日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

すべての子どもたちにすべてのワクチンを

院長

今月は新聞の発行が遅れてしまいました。その言い訳ではありませんが、髄膜炎関連ワクチンの仙台市からの助成を獲得するための様々な活動で忙しかったためです。当院と仙台市小児科医会の、ワクチン助成の取り組みをちょっと紹介したいと思います。

10月8日にマスコミから、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの定期接種化に向けた、全額助成が来年度の補正予算案に盛り込まれることが閣議決定されました。「子宮頸がん等のワクチン接種の促進【厚生労働省】地方自治体における子宮頸がん予防ワクチン・ヒブ(ヘモフィルスインフルエンザ菌b型)ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種事業に対する支援策を講じる。」の短いもので、半額国費助成とのことですが、時期も含めまだまだ未定の部分もあります。

当院のワクチンに対する活動としては、「すべての子どもたちすべてのワクチンを」として始まりました。2月号では「新しいワクチンについて」の記事で、ワクチンの紹介とワクチンの必要性を訴えました。子ども手当をワクチン接種に向けることも考えて欲しいとの意識から4月からHPでアンケートを始め、5月号では「子ども手当をワクチンに」として、アンケートとともに、子ども手当の使い道としてワクチンも候補になることを考えてもらうような啓発活動も行ってきました。そのような取り組みが評価を受け、仙台市での子ども手当の支給日には、テレビと新聞で「子ども手当をワクチンに」活動が紹介されたことは、ご承知の通りです。それ以外に、豊橋市の育児情報誌「ママゴン」には、3種類のワクチンの紹介記事をHPにも掲載し、情報を得ることができるようになりました。

今年4月から仙台小児科医会の会長職を拝命いたしました。今年度の小児科医会の活動のひとつとして、「細菌性髄膜炎関連ワクチンの仙台市からの助成獲得」に取り組まれました。具体的には、皆さんのご協力頂いたクリニック内での署名活動を8月から始めました。署名を頂く目的は、小児科医だけがワクチン助成を望んでいるものではなく、市民の方々も望んでいることを強く訴えることが目的です。ただこのような活動は目立つことなく、一般市民に意識が広がりにくいことから、9月23日には一番町フォーラス前で街頭署名活動を行いました。気温が15°Cにも届かない寒い雨の日にも関わらず、医師、スタッフ、家族、患者さん、総勢25人が参加してくれました。患者さんが協力して

くれたのは当院だけで、『お母さんクラブ』の会員の梅沢さんと三宅さんに手伝ってもらいました。手製の大きな注射器を胸から下げ、子どもたちに注射器を渡し着ぐるみにしてもらったパフォーマンスはなかなか好評だったようです。在仙すべてのテレビ局が取材に来て、マイク5本をまとめた共同インタビューを初めて経験しました。もちろん当日すべての局で放映されたことは言うまでもありません。当日の署名は500筆以上となり、集計では1万筆を超える署名を集めることができました。ご協力、ありがとうございました。

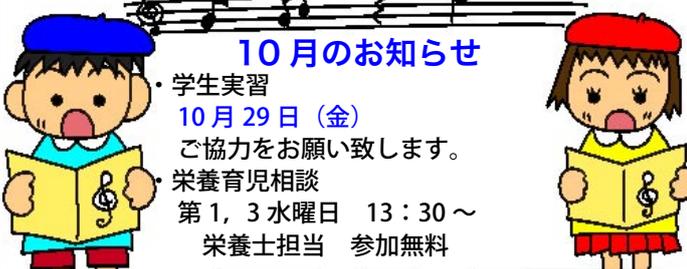
さて、これからの活動です。冒頭にも書きましたが、補正予算にワクチン助成が盛り込まれることが決まりましたが、まだまだ未定の部分があるのも事実です。ということで当初の計画通り、活動を続ける予定です。10月中には頂いた署名を携えて、奥山仙台市長にワクチン助成に関する要望書を提出予定です。市長のスケジュールに合わせるための要望ですが、はたして直接受け取ってくれるかどうか心配です。そしてもうひとつ重要な活動は、11月3日(祝)に開催される「細菌性髄膜炎から子どもを守るための市民公開講座」です。たとえワクチンの助成が始まったとしても、親御さんの理解が進まないとう接種率が上がりません。市民公開講座の最も重要な要素は、細菌性髄膜炎という病気とワクチンの有効性を知ってもらうことです。公開講座では、ワクチンの専門家、細菌性髄膜炎の現状を把握している医師、髄膜炎で障害を持った保護者、行政の担当者を一堂に会して、細菌性髄膜炎を理解するために様々な方向から講演をしていただきます。このような顔ぶれの方々のお話を聞く機会は、滅多にありません。お友達をお誘いの上、是非参加ください。市民公開講座のポスターチラシを準備してありますので、保育園やお店などで掲示して頂ければと思います。よろしく、ご協力をお願いいたします。

ワクチンで病気を予防することは、子どもに対する大人の責任です。先進国と言われる日本ですが、ワクチンに関しては、世界的に見てもかなりの後進国です。髄膜炎関連ワクチンに限らず、「すべての子どもたちすべてのワクチンを」のスローガンのもと、これからも子どもたちのために努力していくつもりです。



10月のお知らせ

・学生実習
10月29日(金)
ご協力をお願い致します。
栄養育児相談
第1, 3水曜日 13:30~
栄養士担当 参加無料



麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』
“すべての子どもたちにすべてのワクチンを”

読者の広場

先月は20通のメールを頂きました。まずは青森に引っ越した八重樫さんからのメールです。「こんにちは。ご無沙汰しています。八重樫舞子・征成・陸弥の3兄弟の母です。青森に越して来てはや2週間...ようやく家の中も片付き、落ち着いて生活が出来るようになりました。あつと言う間に時間が過ぎたように感じています。子供たちは子供たちなりに頑張っていたようで...私が一息着いたと思つたとたんにお兄ちゃんたちが相次いで熱を出しました(汗)それも、一人ひとり順番に熱を出すんです。で、やきもきをやく舞子を尻目に思う存分甘えてきてみたりして(笑)舞子は荷物を動かした時に埃がたつので鼻水が止まらなかつたりと、早速それぞれに小児科にお世話になってきました。自宅の近くには選べるほど小児科がなく、一番近くの先生に診てもらいましたが、嫌な感じは受けなかつたので青森に居る間はお世話になろうかと思つていました。かわむら先生ほどハッキリ話してくれないのがじれったいのですが、先生がおっしゃっていたように人それぞれに一長一短があるものだと、気を長く持って付き合ってみようと思つてます。ちなみに、今は熱を出して学校をお休みしている征成の隣と一緒に横になってメールを作っています(笑)親子共にまたお会い出来る日を心待ちにしています。」ありがとうございます。引っ越して関係が薄くなったにも関わらずメールを頂けることはとても嬉しいことです。気長に近くの先生とお付き合いをして、いい関係を築いてください。続いては街頭署名を手伝ってくれた梅沢さんと三宅さんからです。「昨日はご苦労様でした。全局見ました!私のワンコちゃんもいい感じに写りました。先生も相変わらず男前に!又これで患者が増えますね。とにがくお疲れ様でした。」「なかなか出来ない、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。お天気がよければ、子供達にも体験させたかったなあと思つてました。半袖で寒い中、お疲れ様でした。」「患者さんが手伝ってくれたのは、参加した小児科医の中でも当院だけでした。一面にも書きましたが、『お母さんクラブ』などの取組みが、実を結んだ賜物と思つています。本当にありがとうございました。その他応援メールを頂いたので紹介します。「今晩は~!ニュース見ましたよ~V(^o^)昨日は璃空がスイミングの大会で、岩手に行つてましたので、応援にはいけませんでしたが(残念(;:))テレビを見て先生のインタビューにテンション上がりました\(^o^)/でも、寒くて大変そうでしたね!お疲れ様でした。」「こんにちは、お世話になってます。寒い中での署名活動、お疲れ様でした。この日は、お墓参りに行かなければならなかつたので、街にはいけませんでした。ニュースを見ました!!私のみた局では、川村先生が映らなかつたんです!ので、『映つた着ぐるみの中~?』つて思つていました。次の日、別の局で映つたのを見たら、先生が映つていたので、『そ~だよネ~!』つて、一人で納得していました(笑)。今度、予防接種に行く予定があるので、その時に署名をやつていたら、協力しますネ。」。参加できなくても、こんなメールもらえるのは嬉しい限りです。ありがとうございました。市民公開講座には、是非参加をお願いします。



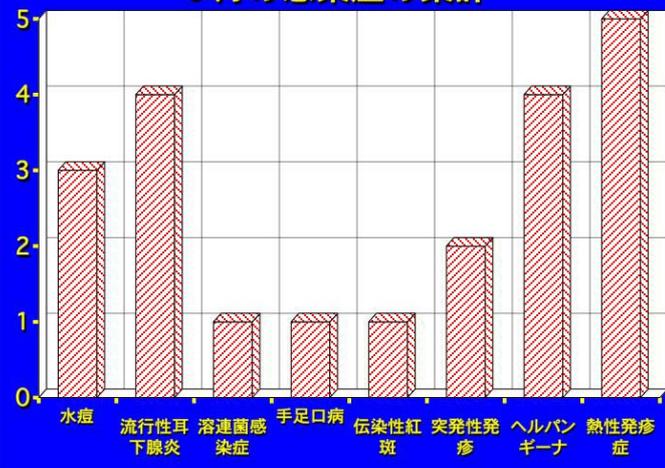
午後休診のお知らせ

10月16日(土) 秋期カンファレンス(福岡)出席
インフルエンザの研究が評価され、講演することになりました。ご迷惑をおかけしますが、よろしくご理解とご協力をお願いします。

在宅休日当番のお知らせ

10月24日(日) かわむらこどもクリニック
せっかくの休日当番なので、上手にご利用ください。

9月の感染症の集計



特に目立っている感染症はありません。急性胃腸炎は比較的多く見られます。季節の変わり目、寒暖の差が大きいので喘息発作が目立ちます。市内の小学校でインフルエンザ(A香港)がみられるようですが、大きな流行はありません。

Mail News 発行のお知らせ

従来HP、院内掲示などの方法で、情報を提供していましたが、迅速性に欠けました。その解消のためMail Newsを発行しています。現在180人を越えるお母さん方に登録をいただいています。携帯でもPCでも可能です。



右上のバーコードでメールが立ち上がります。「登録希望」と登録者、お子さんの名前を書いて送信してください。携帯用HPからの登録も可能です。携帯用HPも進化しています。過去のMail Newsも読めますよ。Twitterも。左のバーコードで携帯サイトにブックマークに登録してください。



予防接種 お知らせ

インフルエンザワクチン予約開始

13歳未満 2回 13歳以上 1回

料金(2回) 6150円(消費税込)

1回目 3600円 2回目 2550円(同一医療機関)

ワクチンには新型、A香港、Bが含まれています。新型も含まれるため国の事業として実施され、仙台市の料金は定額となります。市外の方も仙台市の金額となります。市外で助成対象者の方は、窓口でお問い合わせください。

細菌性髄膜炎から子どもを守るための市民公開講座

一面でも紹介しましたが、市民公開講座を開催します。

日時: 11月3日(祝) 10:00~12:00

場所: 仙台市福祉プラザ

プログラム(詳細はポスターを:HPからもダウンロード可)

三重病院の庵原先生はワクチンの専門家、市立病院の高柳先生は数多くの髄膜炎を経験、守る会の田中代表は髄膜炎後遺症のお子さんの経験、仙台市の高橋さんには仙台市の対応を。これだけの方々が講演する機会は、めったにありません。この講座を聞けば、十分な知識を得ることができます。是非とも、ご参加ください。

お母さんクラブのご案内

第4回 健康で元気に子育てライフ

10月14日(木) 福沢市民センター 14:00~

親子のコミュニケーション、栄養バランス、簡単スキンケアについてアイクレオ(株)のご協力を得て、栄養士が担当して開催します。会員以外の参加も可能です。是非、ご参加ください。

編集後記

街頭署名、山形でのシンポジウムも終わったのに、新聞発行が遅れてしまいました。ビデオ作製(YouTubeでも見れます。エンドクレジットもある自信作です)、市長への要望の準備、そして9~10日の教育検討会、そして新聞作りへと。来週はインフルエンザの研究が評価され、福岡に優秀演題として呼ばれて、発表してきます。ひと月に2回福岡に行けるなんて、凄いいことだけど悲しいかも(笑)



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『小学校入学前にも麻しん風しん混合ワクチンを』
Ⅲ期(中学1年生相当)、Ⅳ期(高校3年生相当)も忘れずに!